

教 育 委 員 会 日 程

1 日 時 平成28年4月21日(木) 午後3時00分から

2 場 所 教育委員会室

3 日 程

議決事項

- 第1 議案第39号 墨田区立小中学校の主任の発令について
- 第2 議案第40号 P T A退任役員に対する感謝状の贈呈について
- 第3 議案第41号 教育委員会だより(教員用)の配布について

報告事項

- 第1 教育課題の進捗状況について(資料1)
- 第2 平成28年度墨田区学校安全衛生管理者等の選任及び氏名について(資料2)
- 第3 平成28年度墨田区立小中学校学級編制について(資料3)
- 第4 学力向上「新すみだプラン」について(資料4)
- 第5 すみだ幼保小中一貫教育推進計画(概要版)の配布について(資料5)
- 第6 墨田区立図書館(緑、立花、八広)の大規模改修工事に伴う図書館業務の縮小及び臨時休館について(資料6)

議案第 39 号

墨田区立小中学校の主任の発令について

上記の議案を提出する。

平成 28 年 4 月 21 日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

別紙のとおり発令する。

(提案理由)

平成 28 年 4 月 1 日付けの人事異動に伴い、承認する必要がある。

平成28年度 教員主任一覧（小学校）

平成28年4月1日現在

案

学校名	教務	生活指導	研究	保健	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
緑小	柳澤 章人	阿久澤 友孝	江幡 みき	中山 豊子	江幡 みき	後藤 由夏里	松橋 絵美	戸部 陽子	池田 満	加藤 あゆみ
外手小	青山 哲士	藤田 晶子	丸地 一矢	高野 紗希	田川 昭彦	山倉 さおり	玉川 真希子	杉山 勝政	丸地 一矢	藤田 晶子
二葉小	梶野 博司	倉田 まゆみ	平澤 卓磨	坂井 悠希帆	松本 和美	千代 真由美	飯塚 美由希	高橋 里美	倉田 まゆみ	川村 美希
錦糸小	山口 覚	内田 晴子	安西 由香里	白木 聡子	荒堀 崇子	安西 由香里	山口 覚	高岡 忠史	若松 春華	上田 智恵子
中和小	田中 武史	宮腰 利昭	江島 晴子	武内 栄里子	江島 晴子	坂口 史子	森 昌紀	田村 綾子	宮腰 利昭	宮田 裕子
言問小	富永 央星	川口 文子	藤島 優子	小野 美智子	小野 美智子	松永 聡	難波 由起子	原島 竜	磯辺 貴夫	富永 央星
小梅小	堀口 友紀	山口 勝代	渡辺 賢司	松浦 みどり	山口 勝代	松浦 みどり	川村 準	和田 孝世	堀口 友紀	泉 もゆ
柳島小	石塚 利春	木崎 克昭	佐藤 麻野	竹原 典子	萩原 裕子	宇賀 淳子	菊地 恵美子	宇田川 しのぶ	佐藤 麻野	浅見 大二郎
業平小	大澤 利幸	三上 祐典	岩田 純一	山本 志津子	中馬 由加里	田邊 悦子	沼尻 里美	鈴木 聡	岩田 純一	川口 紀子
両国小	佐藤 修一	松沼 洋介	熊本 温子	高野 琴巳	千葉 昌子	永井 文子	稲田 伸一	武藤 文吾	佐藤 修一	熊本 温子
横川小	中嶋 康彦	佐藤 秀樹	高橋 寿代	東海林 久美	中西 千恵	花房 早紀	小林 君枝	高橋 寿代	佐藤 秀樹	荒井 達也
菊川小	藤井 慶正	古江 幸一	前田 明子	浦田 正代	浦田 正代	前田 明子	太田 順子	松浦 恵子	淡路 さつき	古江 幸一
第三吾嬬小	山本 雅志	石井 恵美子	山下 純世	種田 三千代	小泉 聡子	新井 不律	松井 明美	御木 美菜	大関 達雄	伊藤 誠司
第四吾嬬小	川島 彩	木村 めぐみ	朽木 良美	杉浦 睦子	鈴木 浩美	朽木 良美	山下 映実	島 修平	青柳 美津子	竹内 純平
第一寺島小	田畑 達也	江口 剛	近藤 裕行	寺田 早苗	柳田 里美	寺田 真由美	市川 紀子	櫻田 順子	藤田 縁	上條 真由美
第二寺島小	奥村 みどり	廣田 宗一	平澤 詞子	上野 佳美	佐藤 美紀	檀特 明子	奥村 みどり	飯森 由実	廣田 宗一	下内 えみ子
第三寺島小	一木 喜美	長谷 大介	波木井 俊介	森下 美詠	志磨 和美	波木井 俊介	稲田 幹人	田代 大二郎	関口 友子	福島 翔
曳舟小	吉田 美紀	長塚 有紀	安食 元生	小瀬良 初代	岡持 友美恵	中西 友紀	劔持 陽文	廣瀬 純子	安食 元生	日賀野 信也
中川小	西 行二	図師 和哉	秋山 智美	山口 美慧	秋山 智美	西尾 直美	水野 良太	蒲生 純平	図師 和哉	西 行二
東吾嬬小	中村 絹	小磯 亮平	多々納 竜太	板垣 睦子	村松 靖世	阿部 美奈子	中村 絹	佐久間 咲代	高木 文子	小磯 亮平
押上小	佐藤 優	中島 崇洋	中原 秀一	神山 明日美	廣瀬 久仁子	照井 美希	井上 尚子	辻川 和範	木高 愛子	伊藤 浩平
八広小	櫻井 悟	蒔田 智子	光賀 裕一	結束 敦美	森川 和恵	片倉 瑞穂	石渡 茜	小林 恵美	岡本 宏樹	山本 拓馬
隅田小	内田 康予	小林 理絵子	西中 克之	島田 祐希	山本 洋	佐藤 知代	小磯 珠恵	平石 涉	土生 裕美子	市川 綾香
立花吾嬬の森小	小倉 祥太郎	平林 一美	堀端 ゆかり	平井 淑江	池尻 清子	堀端 ゆかり	平林 一美	永瀬 厚司	星野 英貴	中原 里美
梅若小	高木 勝正	渡邊 絵美	結城 裕子	吉信 千織	神保 由里	瀧山 太	皆川 淑江	吉信 千織	坂本 晃一	渡邊 絵美

平成28年度 教員主任一覽(中学校)

平成28年4月1日現在

案

学校名	教 務	生活指導	進路指導	保 健	1 学年	2 学年	3 学年
墨田中	金澤 孝之	川口 修一	松本 和記	上河 恭子	松本 佐奈枝	花田 喜寿	千葉 晴道
本所中	藤沼 秀博	二瓶 栄治郎	向井 恭子	加瀬 絹代	竹内 俊輔	望月 光代	向井 恭子
両国中	山田 尚孝	宮内 将之	中山 布三子	谷 理恵	輪湖 みちよ	関根 純一	佐野 欽一郎
豎川中	安田 和子	三浦 啓治	長野 実	溝上 淳子	三輪 実	三浦 啓治	田上 淳
錦糸中	清水 隆一	阿部 祐太	池本 久美子	岡本 麻依	日笠 主江	宮原 正伸	吉井 智久
吾二中	緒方 博	赤津 真司	山本 博敏	今鶴 静香	小島 徹	佐藤 恵美	柳田 厚也
寺島中	荒井 浩子	田代 宏道	森 雅浩	中島 典子	西澤 喜雅	櫻井 紀子	河野 敏也
文花中	柳橋 譲	番場 良知	玉川 雪彦	白井 智子	小野 明彦	安藤 次郎	横山 智
桜堤中	大久保 秀樹	前瀧 大吾	霜田 俊和	松田 裕子	奥井 伸	前瀧 大吾	金子 祐見子
吾孀立花中	新井 剛広	藤田 潔	山崎 雅幸	近藤 寛子	金井 真大	比嘉 利奈	山崎 雅幸

議案第40号

P T A退任役員に対する感謝状の贈呈について

上記の議案を提出する。

平成28年4月21日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

別紙のとおり贈呈する。

(提案理由)

墨田区教育委員会感謝状交付基準要綱に基づき、感謝の意を表す必要がある。

平成 28 年度 P T A 退任役員に対する感謝状の贈呈について

(被贈呈者一覧)

墨田区教育委員会感謝状交付基準要綱第 2 条第 3 号、細目基準生涯学習課 2 0 号及び 2 1 号に基づき、退任した単位 P T A 会長、単位 P T A 本部役員に対し、感謝状を贈呈する。

(贈呈基準)

□ 単位 P T A 会長・副会長・会計・書記及び庶務として、通算 5 年以上在職したもの

No.	被贈呈者	該当職歴	贈呈年月日	交付者名義
1	杉崎 真嗣	梅若小学校 会長	平成 28 年 4 月 23 日	教育長名
	計	1 名		

(贈呈基準)

二 単位 P T A 副会長・会計・書記及び庶務として、通算 5 年以上在職したもの

No.	被贈呈者	該当職歴	贈呈年月日	交付者名義
1	鈴木 孝	第四吾孺小学校 副会長	平成 28 年 4 月 23 日	教育長・単位 P T A 会長連名
2	足立 しのぶ	吾孺第二中学校 副会長	平成 28 年 5 月 20 日	教育長・単位 P T A 会長連名
3	後藤 典子	桜堤中学校 副会長	平成 28 年 4 月 28 日	教育長・単位 P T A 会長連名
4	牛久 賢市	東吾孺小学校 副会長	平成 28 年 4 月 23 日	教育長・単位 P T A 会長連名
5	安田 貴栄	東吾孺小学校 副会長	平成 28 年 4 月 23 日	教育長・単位 P T A 会長連名
	計	5 名		

議案第41号

教育委員会だより（教員用）の配布について

上記の議案を提出する。

平成28年4月21日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

別紙のとおり決定する。

（提案理由）

児童・生徒の学力向上のため、教員が、より効果的に取り組むことができるよう、その取組の方向性を周知する必要がある。

教育委員会だより（教員用）の配布について

1 趣旨

教員が児童・生徒の学力を向上させるための取組の方向性を確認し、より効果的な学力向上の取組を行うことができるよう、教育委員会が取組の方向性を全教員へ周知するため。

2 発信者

教育委員会

3 内容

裏面のとおり

4 方法

校長に対し、職員会議等での配布を依頼する。

5 時期

決定後、直ちに電子メールにより全校長へ配信する。その後、幹事校長会、定例校長会、教育委員会が主催する各種研修会等で説明する。

墨田区教育委員会からのメッセージ（案）

墨田区教育委員会は、これからの時代を担う墨田区の児童・生徒の生きる力につながる「確かな学力」を学校と連携して向上させたいと考えています。墨田区の児童・生徒たちが、日々の学習で「分からないこと」や「できないこと」を「分かる」「できる」ようにするために、各学校では次のことをお願いします。

1 日々の授業では、児童・生徒が教科書の内容を確実に理解できるよう、一人一人の学習状況に応じた「分かる授業」を展開してください。

そのためにまず、区学習状況調査等をもとに、確認テストや授業等でのきめ細かな分析・評価により個々の児童・生徒の課題を把握してください。個に応じた指導を行うことで、全ての児童・生徒が「教科書の基本事項」を理解し、自分の力で「練習問題」を解けるよう、工夫しながら指導してください。

2 授業だけでは「分からなかった」「できなかった」児童・生徒に対しては、補習や放課後学習等によって、できるだけ早く「分かる」「できる」ように工夫し指導してください。

地域の方と連携して放課後学習を行う場合は、個々の児童・生徒の理解度に応じた学習が行われるよう、理解させるべき学習内容の情報を共有してください。

3 授業で学習した内容を定着させるため、児童・生徒に対して、授業の内容に関連した宿題や課題に取り組みさせてください。

「分かるようになった喜び」「できるようになった喜び」「達成した満足感」「ほめられる喜び」・・・こういった日々の学習における達成感の積み重ねが授業で学ぶ喜びとなり、児童・生徒の学習意欲を高め、「確かな学力」を向上させることにつながります。

墨田区教育委員会は今後も各学校における、授業改善等による指導内容の工夫の取組を支援していきます。

児童・生徒の学力向上のために、更に取り組んでください。

平成28年4月21日

墨田区教育委員会

教育課題の進捗状況について（平成28年 4 月報告分）

課題名	進捗状況	主管課
学校校舎等の改築・改修事業	<p>【計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吾孺第二中学校の改築工事 ・吾孺立花中学校の移築に向けた基本設計 ・非構造部材の耐震化(ガラス飛散防止、大規模天井崩落防止(あわの自然学園、格技室天井))に向けた契約準備 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吾孺第二中学校改築工事中に、震災・戦時下のものと推定される燃え殻（地中障害物）が発生したことに伴い、平成27年度に予定していた工事の数量を下回る見込みとなったため今年度の支出予定額が減少することとなり、未執行分の金額について予算の繰越しを行った。未完成となった工事については、平成28年度に実施し、予定工期の平成28年10月31日に工事が完成する予定である。 ・吾孺立花中学校の移築に向けた、基本設計業務委託は予定どおり完了した。 ・あわの自然学園宿泊棟屋根改修その他工事において、大雪の影響で一部工事が遅延したことに伴い、完了払の金額について予算の繰越しを行い、工期の延長を行った。4月中の完成を目指し、現在、工事続行中の状況である。 <p>【進捗状況】<input checked="" type="checkbox"/>順調・遅延・他（ ）</p>	庶務課
学校ICT化の推進	<p>【計画】</p> <p>新年度の準備等</p> <p>【実績】</p> <p>新年度準備として各校にH28年度の推進計画書の提出を依頼した。</p> <p>【進捗状況】<input checked="" type="checkbox"/>順調・遅延・他（ ）</p>	庶務課

いじめ・不登校防止対策事業	<p>【計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校調査（個票） <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校調査を行った。 <p>【進捗状況】順調・遅延・他（ ）</p>	指導室
学力向上3か年計画（新学習状況調査、教員研修等）	<p>【計画】授業改善報告書提出 「すみだ学力向上推進会議」報告書作成 放課後学習実績報告書提出 春休み すみだチャレンジ教室</p> <p>【実績】授業改善報告書提出 「すみだ学力向上推進会議」報告書作成 放課後学習実績報告書提出 春休み すみだチャレンジ教室</p> <p>【進捗状況】順調・遅延・他（ ）</p>	すみだ教育研究所
幼保小中一貫教育	<p>【計画】実施報告書提出 次年度計画書提出</p> <p>【実績】実施報告書提出 次年度計画書提出</p> <p>【進捗状況】順調・遅延・他（ ）</p>	すみだ教育研究所

平成28年度 墨田区学校安全衛生委員会委員名簿

	氏 名	所 属 名
委員長	岸 川 紀 子	墨田区教育委員会事務局 庶務課長事務取扱 教育委員会事務局参事
委 員	須 藤 浩 司	墨田区教育委員会事務局 学務課長
	月 田 行 俊	墨田区教育委員会事務局 指導室長
	松 井 隆	墨田区立中学校長会会長 (寺島中学校長)
	山本 志津子	東京都教職員組合墨田支部 副支部長 (業平小学校)
	中 山 豊 子	墨田区教職員組合 書記長 (緑小学校)
	大多和 繁男	東京都公立学校事務職員組合墨田支部 執行委員長 (曳舟小学校)
産業医	柴 崎 敏 昭	

平成28年度墨田区学校安全衛生管理者等名簿

平成28年4月1日現在

総括安全衛生管理者

所 属		氏 名
墨田区教育委員会事務局	次長	後藤 隆宏

産業医

所 属		氏 名
		柴崎 敏昭

主任衛生推進者

所 属		氏 名
墨田区教育委員会事務局	庶務課長事務取扱 教育委員会事務局参事	岸川 紀子
墨田区教育委員会事務局	学務課長	須藤 浩司
墨田区教育委員会事務局	指導室長	月田 行俊

衛生推進者

小 学 校		氏 名
緑小学校	副校長	佐藤 公信
緑小学校	教諭	中山 豊子
外手小学校	副校長	原田 英徳
二葉小学校	副校長	井上 義郎
錦糸小学校	副校長	橋爪 千恵
中和小学校	副校長	宮崎 路子
言問小学校	副校長	磯 香織
小梅小学校	副校長	浅野 努
柳島小学校	副校長	関山 光子
柳島小学校	主任養護教諭	竹原 典子
業平小学校	副校長	和田 努
業平小学校	養護教諭	山本 志津子
両国小学校	副校長	遠山 典江
横川小学校	副校長	増淵 裕美
菊川小学校	副校長	吉塚 由紀子
第三吾孺小学校	副校長	齋藤 恵
第四吾孺小学校	副校長	大木 美香
第四吾孺小学校	主任養護教諭	杉浦 睦子
第一寺島小学校	副校長	浅見 賢司
第一寺島小学校	主幹教諭	江口 剛
第二寺島小学校	副校長	高橋 真一
第三寺島小学校	副校長	藤田 直幸
第三寺島小学校	養護教諭	森下 美詠
曳舟小学校	副校長	伊藤 雅一
曳舟小学校	養護教諭	小瀬良 初代
中川小学校	副校長	金子 一芳

小 学 校		氏 名
東吾孀小学校	副校長	木野 治喜
押上小学校	副校長	白石 哲也
八広小学校	副校長	柳田 勝司
八広小学校	養護教諭	結束 敦美
隅田小学校	副校長	高山 幸
立花吾孀の森小学校	副校長	加藤 智子
梅若小学校	副校長	石田 恭子

中 学 校		氏 名
墨田中学校	副校長	織部 明広
本所中学校	副校長	三橋 秋彦
両国中学校	副校長	椎野 要
豎川中学校	副校長	土田 治
錦糸中学校	副校長	倉田 一史
吾孀第二中学校	副校長	西川 由哲
吾孀第二中学校	主幹養護教諭	今鶴 静香
寺島中学校	副校長	佐藤 順一
文花中学校	副校長	片庭 正裕
文花中学校（夜間学級）	副校長	齊藤 伸治
桜堤中学校	副校長	稲垣 吉実
吾孀立花中学校	副校長	藤原 啓芳

幼 稚 園		氏 名
緑幼稚園	園 長	河原 宏子
柳島幼稚園	園 長	小林 大志
柳島幼稚園	主任教諭	金澤 里美
菊川幼稚園	副園長	富岡 敬子
第三寺島幼稚園	園 長	中村 奈緒美
第三寺島幼稚園	副園長	宮田 宏子
曳舟幼稚園	副園長	森田 浩子
八広幼稚園	園 長	近藤 ゆき江
立花幼稚園	園 長	田代 恵美子
立花幼稚園	教 諭	水谷 萌

平成28年度 児童生徒数

平成28年4月7日時点

小学校	1年		2年		3年		4年		5年		6年		小計		日本語学級		特別支援		教室		合計		
	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数												
緑	3	86	3	84	2	72	3	87	2	67	2	49	15	445			2	9			17	454	
外手	2	64	2	65	2	66	2	50	2	78	2	47	12	370			2	11			14	381	
二葉	3	93	3	106	3	99	3	98	3	86	3	109	18	591							18	591	
錦系	2	41	2	52	2	52	1	33	1	22	1	30	9	230			[8]	[81]			9	230	
中和	2	46	2	53	1	34	1	24	1	24	1	32	8	213			1	7			9	220	
言問	2	41	2	42	1	39	1	37	1	31	2	41	9	231			[4]	[45]			9	231	
小梅	2	50	2	59	2	47	2	57	2	43	2	45	12	301							12	301	
柳島	3	90	3	82	3	92	3	87	3	95	3	90	18	536			[2]	[26]			18	536	
業平	3	85	2	70	2	58	2	60	2	56	2	54	13	383			3	18			16	401	
両国	3	91	3	75	3	92	2	80	3	92	3	85	17	515							17	515	
横川	3	95	2	67	3	86	3	84	2	62	2	70	15	464							15	464	
菊川	2	61	2	51	2	60	2	71	2	62	2	56	12	361							12	361	
第三吾孀	3	85	3	75	3	82	3	91	2	75	3	89	17	497							17	497	
第四吾孀	1	28	1	30	1	18	1	25	1	24	1	19	6	144			5	35			11	179	
第一寺島	3	78	3	72	2	68	3	82	2	70	2	52	15	422			2	10			17	432	
第二寺島	3	90	3	89	2	77	3	87	3	97	3	105	17	545			2	14	[12]		19	559	
第三寺島	2	52	2	46	2	44	1	40	1	22	1	33	9	237			[5]	[38]			9	237	
曳舟	2	55	2	53	2	59	2	65	2	67	2	54	12	353							12	353	
中川	2	44	2	42	1	18	1	35	1	31	1	34	8	204			[4]	[35]			8	204	
東吾孀	2	62	2	51	2	57	2	58	2	51	2	41	12	320							12	320	
押上	3	75	3	76	2	76	3	83	3	97	2	76	16	483			[1]	[15]			16	483	
八広	3	96	3	101	3	94	3	109	3	100	3	89	18	589							18	589	
隅田	3	97	3	71	2	70	2	74	2	65	2	65	14	442			1	6	[8]		15	448	
立花吾孀の森	2	53	2	66	2	64	2	63	2	47	2	65	12	358							12	358	
梅若	2	36	2	52	2	51	2	49	2	60	2	62	12	310	[1]	[18]					[8]	12	310
合計	61	1,694	59	1,630	52	1,575	53	1,629	50	1,524	51	1,492	326	9,544	[1]	[18]	18[24]	110[240]	[28]		344	9,654	

中学校	1年		2年		3年		小計		日本語学級		特別支援		合計		
	クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数	内 訳	クラス	生徒数	クラス	生徒数		
墨田	4	131	3	110	4	139	11	380			3	20	14	400	
本所	5	169	4	143	5	173	14	485			2	14	16	499	
両国	6	218	6	224	6	217	18	659					18	659	
竪川	3	83	2	65	2	61	7	209			1	7	8	216	
錦系	3	85	4	141	5	168	12	394					12	394	
吾孀第二	3	98	3	108	4	130	10	336			1	6	11	342	
寺島	4	132	4	130	4	135	12	397			4	30	16	427	
文花	4	109	4	145	4	122	12	376					12	376	
桜堤	4	144	4	142	3	94	11	380		1年	[1]	[3]	11	380	
吾孀立花	4	141	4	124	4	129	12	394		2年	16	[3]	[23]	12	394
文花夜間	1	1	1	6	1	20	3	27		3年	15		3	27	
計(夜間除)	40	1,310	38	1,332	41	1,368	119	4,010			11[4]	77[26]	130	4,087	
合計	41	1,311	39	1,338	42	1,388	122	4,037	2	31	11[4]	77[26]	133	4,114	

小1および小2は1クラス35人で算定

中学校は1クラス35人で算定(両国は40人で算定)

[]は通級

文花夜間の日本語学級は全学年の合計人数に対し、20人単位で学級を編成する。(学年別で学級編成しない)

小学校特別支援教室 拠点校:梅若小 巡回校:二寺小・隅田小

家庭の教育力の向上

- 基本的な学習・生活習慣等の形成に向けた啓発
- 家庭学習習慣の定着に向けた学習機会・教材等の提供
- 家庭教育の充実【研究】
 - ・家庭内での親子のふれあいや生活リズムの改善を促す親子参加型講座や幼稚園・保育園連携講座の実施
- 家庭への啓発
 - ・PTA役員等に調査結果等を報告するとともに、家庭学習の充実を目指す講演を行う
- 学習補助教材・家庭教育啓発資料の提供【研究】
 - ・区学習状況調査の個々の課題に応じた復習問題をインターネットで配信
 - ・放課後学習等で活用
 - ・年度末に、学年の総復習等に資するための資料を提供する。
 - ・就学準備の資料「小学校スタートブック」を5歳児の保護者へ配布
 - ・平成29年度から小学校6年の保護者へ配布予定である進学準備の資料「中学校スタートブック」の内容を検討する

- 学力向上支援事業【研究所・学校】
 - ・各小・中学校が実施する放課後学習等の取組に対し、人的・物的支援を行う
 - ・人的支援：学力向上支援サポーター（放課後学習指導等）
 - ・物的支援：学力向上を図るための補助金（消耗品購入等）
- すみだ子チャレンジ教室【研究所】
 - ・区教委主催の長期及び短期の補習教室を実施し、学習意欲の喚起、学習習慣の確立及び基礎的・基本的な内容の確実な定着を目指す
 - ・対象：参加を希望する児童・生徒（学校から参加を促された児童・生徒）
 - ・指導員：教育NP0による徹底した個別指導・指導教科：国語・算数等（小学校）、数学・英語等（中学校）
- 放課後子ども教室推進事業【生涯学習課】
 - ・区立小学校の校庭等を活用して、放課後の児童の安全・安心な居場所を設け、保護者や地域住民の参画を得ながら、遊びの場の提供や予習・復習等の学習活動、文化芸術活動、交流活動等を行う

- スクールサポーターティーチャアの派遣【研究所】
 - ・教員免許所有者、教員志望の学生、各種上位検定試験資格所有者を募集、登録
 - ・人材情報を学校に提供して放課後すみだ塾等での学習支援を行う人材を斡旋
- すみだSST（スクールサポーターティーチャー）等研修【研究所】
 - ・放課後すみだ塾等での学習支援をしているSST等に、学習の定着に課題がある児童・生徒に対する指導態度や指導技術の研修を実施する
- 学生ボランティア【研究所】
 - ・教員を目指す大学生等
 - ・週1回程度、平日の授業補助を行う

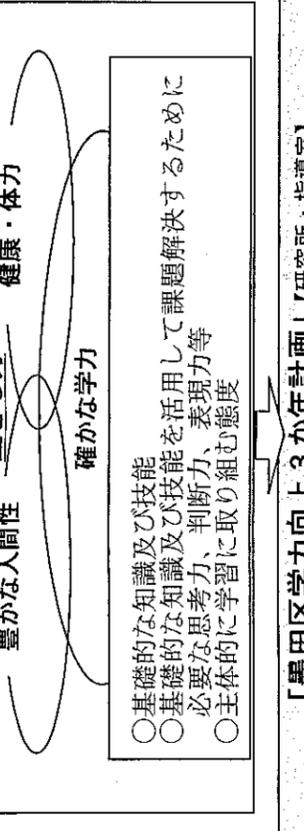
- 地域人材活用【学校】
 - ・授業補助指導員
 - ・放課後学習指導員
 - ・読書活動指導員
 - ・図書整備支援員
 - ・書写、そろばん等
- 学校支援ネットワーク事業【研究所】
 - ・学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子育てを行う体制を整備する
 - ・①ゲストティーチャー派遣
 - ・②キャリア教育支援
 - ・③児童・生徒のボランティア活動支援
 - ・④学習活動支援

- 地域教育支援人材の育成・活用を図るための体制整備
- 地域人材等を活用した放課後事業の推進

- 地域人材の育成・活用

- 地域人材等を活用した放課後事業の推進

- 平成28年度 学力向上「新すみだプラン」
- 平成28年4月 墨田区教育委員会
- 墨田区教育委員会教育目標（抜粋）
 - 広い視野をもち、自ら学び、考え、挑戦する力をもって行動する人
 - 人と人とのつながりを大切に、互いに相手のよさを認め、支え合う人
 - ルールを守り、仲間や地域の役に立つために能力を発揮する人の育成に向けた教育を重視する。



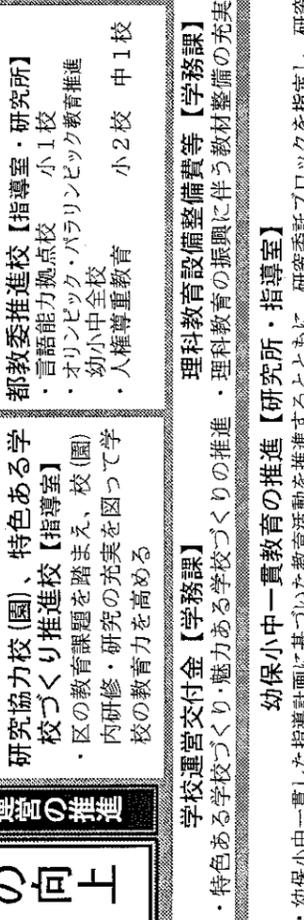
- 「墨田区学力向上3か年計画」【研究所・指導室】
 - ① 児童・生徒に、基礎的・基本的な知識・技能等を定着させる
 - ② 児童・生徒の理解度に応じた「発展的学習」により、更に力を伸ばしていく
- 「すみだ学力向上推進会議」
 - ・区の学習課題を踏まえた学力向上施策を立案するための会議（学校関係者、保護者、教育委員会関係者、学識経験者等で構成）

- 墨田区学習状況調査
 - ・小学校2年以上の児童・生徒を対象に全小・中学校で調査を実施（4月25日）
 - ・学力調査（国、社、算、数、理、英）
 - ・児童・生徒の生活習慣や学習習慣等についての考え方や態度を把握する意識調査
- 調査分析分科会
 - ・教員や学識経験者によって、学習状況調査結果を分析・考察し、指導法改善の手立てを示す
- 東京都教育委員会「児童・生徒の学力向上を図るための調査」
 - ・小学校5年・中学校2年（悉皆） 7月7日実施
 - ・教科の内容に関する調査・読み解く力の調査（国、算、数、理、社、英）
 - ・意識調査
- 文部科学省「全国学力・学習状況調査」
 - ・小学校6年・中学校3年（悉皆）/4月19日（国語、算数、数学、質問紙調査）

- 平成28年度事業の重点 学力低位層への指導の充実を図る
- 個人学習プロフィール【研究所】
 - ・墨田区学習状況調査結果を毎年で記録し、個に応じた指導を充実させる
 - ・帳票の電子化のメリットを生かし、小・中学校間での継続的・連続的な指導を推進し、義務教育修了段階での基礎学力の確かな定着を図る
- 学校支援指導員【指導室】
 - ・すべての学校・園に1名程度派遣
 - ・ティーム・ティーチャリングや個別指導など、児童・生徒に寄り添いながら、学習環境の整備を図る
- 特別支援教育の充実【指導室】
 - ・巡回相談の実施及び校内委員会の充実を図る
 - ・特別支援教室事業の実施
- 外国人児童・生徒等への対応の充実【指導室】
 - ・錦糸小学校内に「すみだ国際学習センター」設置・日本語支援員の派遣
- 教育相談体制の充実【指導室・生涯学習課】
 - ・区内各教育相談機関の連携を強化

- 個に応じた指導の推進

- 組織的な学校運営による効果的な指導の実現
- 授業改善、教員の授業力向上による魅力ある授業の実現
- 児童・生徒一人一人の課題に応じた指導の実現
- 学校経営方針・学校経営計画・学校評価の関連【指導室】
 - ・学校経営方針（教育目標の達成を目指し、具体的方策及び達成目標を設定）
 - ・学校経営計画（当該年度における重点と、指標や基準を数値化）
 - ・学校評価（学校経営計画に基づいて実施し、結果を公表）
- 墨田区立学校ICT化の推進【庶務課・学務課・指導室・研究所】
 - ・ICT活用した授業改善の実施・校務処理の効率化の推進
- 研究協力校（園）、特色ある学校づくり推進校【指導室・研究所】
 - ・言語能力拠点校 小1校
 - ・オリビック・パラリンピック教育推進 幼小中全校
 - ・内研修・研究の充実を図って学校の教育力を高める 小2校 中1校
- 学校運営交付金【学務課】
 - ・特色ある学校づくり・魅力ある学校づくりの推進
 - ・理科教育設備整備等【学務課】
 - ・理科教育の振興に伴う教材整備の充実
 - ・幼保小中一貫した指導計画に基づいた教育活動を推進するとともに、研究委託プログラム（平成28年1月26日「予充」）をとおして、保護者・地域住民の理解・協力を得る
 - ・英語を中心とした一貫教育の在り方を検討する



- 「授業改善プラン」に基づく授業改善サイクルの確立【研究所・指導室】
 - ・1年間で2回のPDCAサイクルを設定し、各校が授業改善プランに基づく授業改善を推進する
 - ・年2回全校対象に「授業改善ヒアリング」を実施
 - ・課題を明確化し、客観性・妥当性ある成果指標・取組指標を設定、成果を検証する
- 区重点課題に対する全校実践【研究所】
 - ・共通課題「読む力」「書く力」「言語力」を育成するための取組及び「家庭学習の充実」に資するための取組を全校が重点実践
- 読書活動・調べ学習の推進【ひびくね図書館・指導室】
 - ・区立図書館と学校図書館の連携強化
 - ・図書館を使った調べる学習コンクールの実施
- 学力向上支援事業【研究所】
 - ・「授業改善の取組を支援するための補助金」、「放課後学習クラブ」事業運営補助金を統合・再編
- 教育指導向上研修【指導室】
 - ・人材育成の観点から、「学習指導力の向上」「生活指導力・進路指導力の向上」に視点
 - ・研修終了後、一定の成果が認められる場合、修了証を発行するとともに履歴登載
 - ・通年14回 校長や教育委員会の推薦を得て、指導室審査を経た20名程度の受講者

- 若手教員育成研修【指導室】
 - 1 年次（初任者）研修
 - ・基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - ・通年14回
 - ・宿泊研修
 - 2 年次研修
 - ・「学習指導力」「生活指導・進路指導力」に重点を置いた育成
 - ・授業研究
 - ・通年3回
 - 3 年次研修
 - ・「外部との連携・折衝力」「学校運営・組織力」に重点を置いた育成
 - ・授業研究
 - ・通年2回
- 若手教員指導支援【指導室】
 - ・新規採用教員大量採用に対応するための教育アドバイザーによる指導
 - ・若手教員の教師力向上を、一定の基準と長期的視野に立ち意図的・計画的に行う
- 教育課程への対応【指導室】
 - ・小・中学校で作成した評価規程を活用して指導と評価の一体化を図る
- 学力向上推進会議報告書の作成【研究所】
 - ・区調査結果の分析を踏まえた指導のポイント、提言等が構成

- 学校サポーター訪問【指導室】
 - ・4年間を1サイクルとして、指導室長、統括指導主事、指導主事等すべての学校・園を訪問し、教職員と協議する中で課題解決の具体的な方策を探る
- 学習意欲の向上のための取組【研究所】
 - ・東京未来大学と連携し、「学習意欲の向上」に関する共同研究を行う
 - ・自ら学ぶ学習意欲を高めるため、今年度は、学習意欲を測定する尺度及び質問紙を開発する

- 組織的な学校運営の推進

- 効果的な指導の実現

■ 「すみだ幼保小中一貫教育」Q&A

Q 別々の学校（園）が、一貫した教育を行うのは難しくありませんか？

学校（園）の教育活動の基準である「学習指導要領」や「幼稚園教育要領」は、系統的で一貫した内容となるように作られています。また、「保育所保育指針」は、幼児期から義務教育修了までを見越して作られています。ただし、学校（園）ごとに、重点としている目標・内容は異なる場合があります。また、実際に指導に携わる先生方が、他の校種の指導内容や指導方法を熟知しているわけではありません。さらに、子どもたちにも就学や進学への期待とともに不安もあることが考えられます。これらのことが、一貫性・連続性のある教育活動の障壁となると考えられます。

「幼保小中一貫教育」では、地域の学校（園）が重点目標を共有するとともに、教員・子ども同士の交流による相互理解の促進を通して、これらの障壁を取り除いていくことを計画しています。

Q 「幼保小中一貫教育」によって「学校選択」ができなくなることはないのですか？

「幼保小中一貫教育」は「学校選択制」とは異なりますので、学校選択が可能で、「学校選択制」の利用を希望される場合は、別途手続きが必要となります。

Q 「学校選択制」で現在、通学区域外の小学校に通っています。中学進学に際して、「幼保小中一貫教育」が始まっていることで、現在通っている小学校が属するブロックの中学校に優先的に入学できますか？それとも通学区域の中学校ですか？

通学区域の中学校に行くことが原則です。「幼保小中一貫教育」は「学校選択制」とは異なりますので、現在は通学区域外の小学校に通っていて、引き続き、その小学校が属するブロックの中学校への進学を希望される場合は、改めて「学校選択制」による申請が必要となります。

■ 幼保小中一貫教育ブロック（平成28年4月1日現在）

「幼保小中一貫教育ブロック」は以下のとおり中学校の通学区域である10のブロックに分け、各ブロック内の連携を進めていくこととしています。

中学校	小学校	幼稚園	保育園
桜堤中学校ブロック	第二寺島 隅田 梅若	向島文化	花園 あおやぎ しらひげ 鐘ヶ淵北 すみだ ほがらか 水神 梅若
吾孺第二中学校ブロック	八広	八広 向島文化	八広 長浦 木ノ下
寺島中学校ブロック	第三吾孺 第三寺島	第三寺島	ひきふね さゆり 中川 ナースリー
吾孺立花中学校ブロック	東吾孺 立花吾孺の森 中川	立花	たちばな 中川南 東あすま 厚生館
墨田中学校ブロック	言問 第一寺島 小梅	言問	寺島 杉の子学園 押上 小梅 グローバルキッズ押上園
文花中学校ブロック	第四吾孺 押上 曳舟	曳舟 あづま あさひ	福神橋 文花 興望館 おむらい 共愛館
本所中学校ブロック	外手 横川 業平	あさひ	東駒形 本所たから 光の園 育正 ういず東駒形
両国中学校ブロック	緑 両国 二葉	緑 江東学園 両国	江東橋 わらべみどり こひつじ 亀沢 墨田みどり 両国・なかよし あい・あい保育園錦糸町園
竪川中学校ブロック	中和 菊川	菊川	立川 菊川 すみだ中和こころ すみだ川のほとりに笑顔咲くほいくえんのびのび 両国すきっぷ ベネッセ菊川北
錦糸中学校ブロック	錦糸 柳島	柳島	横川橋 きんし 太平 まなびの森保育園錦糸町 すこやか錦糸

注：私立幼稚園（あさひ、向島文化）については、単一ブロックに限らず、複数のブロックにおいて連携・交流を行っていきます。
●発行：墨田区教育委員会 ●編集：墨田区教育委員会事務局 すみだ教育研究所 電話5608-6621

すみだ幼保小中一貫教育推進計画



墨田区では、子どもたちが、個性・能力を伸長・発揮して、様々な人と関わり、仲間や地域等に貢献する意欲や能力を身に付けること、墨田区の学校教育の「つながり」を円滑にして、幼児期から小学校、中学校を通して子どもたちの成長を見守り続け、子どもたち一人一人に応じたきめ細かい指導を継続していくことを目指し、「すみだ幼保小中一貫教育」を実施しています。

墨田区
教育委員会



すみだの幼保小中一貫教育の考え方

■背景

区立学校（園）での教育の目的は、子どもたち一人一人の力を伸ばしながら、将来、社会で自立的に生きるための基礎となる様々な力を養うことです。

しかし、現在の子どもたちについては、学力や体力、思いやりや規範意識の低下、「小1プロブレム」や「中1ギャップ」と呼ばれる学校不適応に象徴される社会性・社会適応力の低下など、様々な問題点が指摘されています。

■課題

子どもたちを巡る様々な問題の原因の一つとして、就学時や進学時の生活環境や指導内容・方法等の変化に子どもたちがうまく馴染めないことが挙げられています。

また、少子化や地域社会のつながりの希薄化などから、家庭や地域が従来もっていた教育力が低下していることも原因の一つと考えられます。

就学、進学時の環境変化に対応し、それを克服する力を育てることは、社会で自立的に生きていく力を育てる上で必要なことです。しかし、学校への不適応を生むほどの大きな環境変化は望ましいものではありません。

また、子どもや家庭の状況を踏まえ、その願いを十分に受け止めるとともに、地域の特色を生かした教育活動を進めていくことが必要です。

これからの教育では、学校・家庭・地域が連携を強め、地域の子どもたちの成長を、幼児教育段階から小学校、中学校を通して見守り続け、校種を越えて子どもたち一人一人に応じたきめ細かい指導を継続していくことが求められています。

■方策

墨田区教育委員会では、平成24年1月に「すみだ幼小中一貫教育推進計画」を策定し、中学校の通学区域を一つのブロックとして、ブロック内の幼稚園・保育園・小学校・中学校が、共通のねらいのもとに連携・交流して子どもたちを育てていく「幼保小中一貫教育」を平成25年度から全区で実施しています。

11年間を見通した、学習・生活指導により、墨田区の子どもたちに「確かな学力」「健康・体力」「豊かな人間性」を育てていきます。

■幼保小中一貫教育のねらい

【幼児・児童・生徒の育成】

個性・能力を伸長・発揮して、様々な人と関わり、仲間や地域等に貢献する意欲と能力を育成する。

【学校教育の改善】

学校種間の教育の「つながり」を円滑にするとともに、子どもたちの成長を、幼稚園・保育園から小学校、中学校を通して見守り続け、校種を越えて子どもたち一人一人に応じたきめ細かい指導を継続していく。

■幼保小中一貫教育に期待される効果

子どもたちの学習情報を共有し、一人一人の目標や課題に応じた一貫した学習指導を積み重ねることによって、「確かな学力」が育ちます。

幼児・児童・生徒が交流体験をすることにより、「憧れ・感謝」や「思いやり」の気持ちが生まれ、「豊かな心」が育まれます。



幼児が小学校体験・児童が中学校体験をすることにより、将来への見通しや夢をもち、**就学・進学への不安を解消**します。

家庭や地域と連携し、望ましい生活習慣の形成や人間関係づくりなどの生活指導を積み重ねることによって、**問題行動等の発生を予防**します。

教職員が交流・連携を深め、互いに研鑽することにより、**授業改善**が進み、学力の向上が図られます。

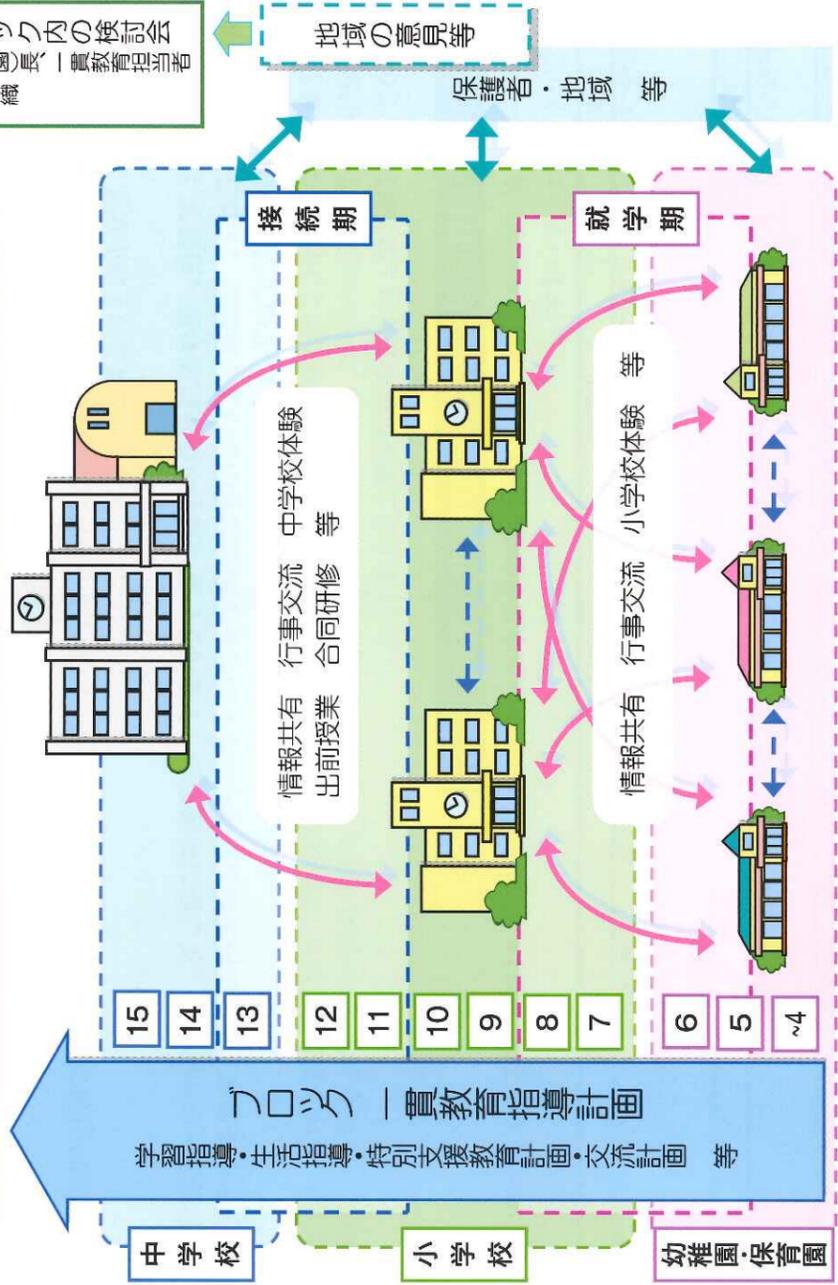
学校・園が、地域の特色に応じた共通のねらいをもとにした一貫教育を進めることで、地域の一体感が生まれ、**地域に信頼され、選ばれる学校づくり**が実現します。

■すみだの幼保小中一貫教育の基本方針

- 各中学校の通学区域を一つの単位（ブロック）として実施
- 墨田区や地域に根ざした特色ある教育活動の積極的展開
- 11年間を見通した一貫した学習指導
- 11年間を見通した一貫した生活・進路指導、特別支援教育
- 幼児・児童・生徒の計画的・継続的・効果的な交流
- 各学校等の教職員の計画的・継続的・効果的な交流

■ブロック内における「幼保小中一貫教育」のイメージ

ブロックの状況に応じた学習・生活指導等の重点目標等を地域内学校・園が協議して設定します。



■具体的な取組例

ブロック目標・一貫教育指導計画等の作成

地域の状況や課題に応じて、ブロックの目標を定め、そのための指導計画を作成して各校（園）の計画に反映しています。また、学習指導や生活指導等においてブロック共通の「プログラム」や「マニュアル」を作成するなどして、統一性のある指導を進めています。

教職員の連携・交流

ブロック内の情報交換会等を定期的に開催するとともに、各校（園）の校内研修会、校内研究会に相互参加するなど、会合を通して交流を行っています。また、授業を通して交流として、授業参観、「出前授業（他校種の児童・生徒等をチーム・ティーム・ティーチングにより指導する授業）」等を実施しています。

幼児・児童・生徒の交流

学校（園）の行事や授業への参観をはじめとして、ブロックの合同行事、交流・合同授業の実施や、授業体験等を行っています。また、小学生が中学校の部・クラブ活動を体験したり、中学生が幼稚園・保育園で保育体験をしたりするなど、幼児・児童・生徒が直接触れ合う機会を設けています。



墨田区立図書館（緑、立花、八広）の大規模改修工事に伴う
図書館業務の縮小及び臨時休館について

1 業務縮小及び臨時休館とする日

(1) 業務縮小日とする日

緑図書館

平成28年9月10日（土）から11月30日（水）までの館内整理日を含む82日間

(2) 臨時休館日とする日

ア 緑図書館

(ア) 平成28年9月1日（木）から9月9日（金）までの9日間

(イ) 平成28年12月1日（木）から平成29年1月4日（水）までの館内整理日及び年末年始休館日を含む35日間

イ 立花図書館

平成28年9月1日（木）から11月30日（水）までの館内整理日を含む91日間

ウ 八広図書館

平成28年11月1日（火）から平成29年1月31日（火）までの館内整理日及び年末年始休館日を含む92日間

2 業務縮小及び臨時休館とする理由

墨田区立図書館（緑、立花、八広）の大規模改修工事のため、図書館業務を縮小及び臨時休館する必要がある。

このため、臨時に業務縮小及び休館日を設け、工事を実施する。

3 根拠法令

墨田区立図書館運営規則第4条及び墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条第1項並びに第3項

4 区民への周知方法

区のお知らせ平成28年8月1日号及び区のホームページに掲載する。

平成28年度図書館大規模改修工事期間(予定)

		平成28年					平成29年						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緑図書館	工事等				7/1~8/31 外装工事		9/1~9/9 仮設カウンター準備	9/10~11/30 内装工事、完了検査		12/1~12/19 自動庫工事等	12/20~1/4 開館準備		
	休館					9/1~9/9 臨時休館	9/10~11/30 業務縮小(仮設カウンターでの予約資料貸出、返却)		12/1~1/4 臨時休館	1/5~ 通常開館			
立花図書館	工事等					9/1~9/7 工事着工前準備	9/8~11/16 工事、完了検査		11/17~11/30 開館準備				
	休館						(資料搬出等)		12/1~ 通常開館				
八広図書館	工事等							11/1~11/7 工事着工前準備	11/8~1/17 工事、完了検査	1/18~1/31 開館準備			
	休館							(資料搬出等)	(資料搬入等)		11/1~1/31 臨時休館	2/1~ 通常開館	

緑図書館

外装(屋上防水、外壁ほか)、内装(照明、トイレ、床ほか)、駐輪場

工事箇所
 工事期間 平成28年7月1日から12月19日まで
 業務縮小 平成28年9月10日から11月30日まで
 臨時休館 平成28年9月1日から9月9日まで、平成28年12月1日から平成29年1月4日まで
 通常開館 平成29年1月5日から

立花図書館

工事概要 内装(照明、天井、床、トイレほか)
 工事期間 平成28年9月8日から11月16日まで
 臨時休館 平成28年9月1日から11月30日まで
 通常開館 平成28年12月1日から

八広図書館

工事概要 内装(照明、天井、床、トイレほか)
 工事期間 平成28年11月8日から平成29年1月17日まで
 臨時休館 平成28年11月1日から平成29年1月31日まで
 通常開館 平成29年2月1日から